

第16回全日本オリエンテーリング選手権大会（スプリント競技部門）
参加同意書

1. 自然環境の中で行われるオリエンテーリングの特性によって生じる一般的なリスク（※次頁参照）や、完全には予期できないトラブルが起こりえるスポーツであることを理解したうえで、参加します。
2. 主催者が定めたすべてのルール、注意事項を遵守し、さらに環境保全にも十分配慮して大会に参加します。
3. 年齢・性別等の虚偽申告、本人以外の出走（代理出走）はしません。
4. 大会当日、体調が悪い場合は自主的に参加を見合わせます。参加にあたっては、安全および健康管理に十分注意し、体調等に異常が生じた場合はすみやかに競技を中止します。
5. 大会中に傷病が発生した場合、応急手当を受けることに異議はありません。この場合の補償は主催者が加入した保険の範囲内であることを承諾します。
6. 貴重品や手荷物などの管理は各自の責任とし、紛失、盗難などについて、主催者は一切の責任を負わないことを承諾します。
7. 以下の事項を確認のうえ、主催者が個人情報を取得することを承諾します。
 - ・ 主催者が取得した個人情報は、本大会開催にあたり必要となる作業、および今後の当協会主催大会の告知・広報の目的に限定して使用すること。
 - ・ 主催者が取得した個人情報は、委託業務、法律上公的機関への届出・提出が必要な場合、事故等での緊急時を除いて第三者へ提供しないこと。
 - ・ 主催者が取得した個人情報について、本人から開示、内容の訂正、追加、削除の求めがあった場合、すみやかに対応すること。
8. 地震・災害・風水害・荒天・天災・降雪・事件・疫病などによる開催縮小・中止については、主催者が判断し、決定することを承諾します。またその場合、参加費の返金については主催者の判断に従います。
9. 大会出場中の映像・写真・記事・記録等（氏名・年齢・性別・記録・肖像等の個人情報）を新聞・テレビ・雑誌・インターネット・パンフレット等に報道・掲載・利用されることを承諾します。また、その掲載権・使用权は主催者に属することを承諾します。
10. 大会当日以外に今大会使用地図を使用して当該公園でのオリエンテーリングは行いません。

私は上記内容に同意のうえ、本大会に参加します。

未成年（18歳未満）の参加者の場合：私は保護者（法定代理人）の同意を得たうえで本大会に参加します。

※ オリエンテーリング（スプリント競技）で起こりうる一般的リスクおよび対策

- ① 他者との接触・衝突
スプリント競技は、主として公園や市街地などの公共空間にて開催されます。競技中、特に走行中は他の競技者や競技者以外の歩行者等の他者との接触・衝突のリスクがあります。特に市街地では建物等により見通しの悪い場合があります。接触・衝突の結果、相手を負傷させた場合は、参加者に損害賠償責任が発生するリスクがあります。万一、接触・衝突してしまった場合は、必ず大会運営者へ申し出てください。
- ② 自動車・自転車との接触・衝突
道路等を走行する場合は、自動車や自転車との接触・衝突のリスクがあります。大会主催者は、危険個所の明示や事前広報の実施等によるリスク低減に努めますが、ご自身でも周辺状況を把握することにより、競技中の接触・衝突リスクの低減を図ってください。特に、本大会トレイン内には横断点を除き立入禁止の自転車専用道路があることに留意ください。
- ③ 高い身体負荷によるケガ・疾病
競技中は極めて高い身体負荷がかかります。特に、スプリント競技では、その競技特性として、比較的短い距離を高速で走行することが要求されるため、急激に身体負荷が高まります。また、市街地の場合、階段・段差などが多くみられ、路面が固いことから、転倒の際に強度の打撲傷・骨折等を負うリスクがあります。ケガや疾病（特に循環器系の疾病）を避けるためにも、競技前後には十分なウォーミングアップおよびクールダウンを行ってください。体調異変を感じた場合はすみやかに競技を中断してください。
- ④ 脱水症状・熱中症
十分な水分の摂取を怠った場合、脱水症状になるリスクが高まります。また、暑熱環境下で激しい運動を行う場合、脱水症状、塩分不足等の複合的な要因により熱中症を発症するリスクが存在します。（コース途中に主催者が設置する給水ポイントはありません。）熱さへの慣れやご自身の体調を踏まえた判断を行うとともに、競技前後にはこまめに十分な水分摂取を行ってください。
- ⑤ 器物損壊
走行中の接触・衝突等により、生垣、柵等の人工物等を損壊しないよう注意してください。万一、損壊してしまった場合は、必ず大会運営者へ申し出てください。
- ⑥ その他
階段、段差、不整地やみぞ等による転倒・転落による骨折・捻挫、裂傷、急病・体調不良により自力での移動が困難になる場合や救助の遅れなど、一般的なアウトドア活動と同等のリスクがあります。藪や樹林の中を通過する際には目への外傷による視力低下等のリスクがあります。また、虫刺されによるリスクもあります。

<救助を待つ場合>

万が一、競技中に動けなくなった場合は、なるべく大きな音を出し、他の競技者に救助を求めてください。（大きな音を出せる笛の携帯を推奨します。）
携帯電話を携帯している場合は、ただちに地図に記載されている緊急連絡先に連絡をしてください。

<救助対象者を発見した場合>

救助対象者を発見した場合は、ただちに競技を中止し救助対象者の救護を開始してください。

【参考】ナビゲーションスポーツのための安全ガイド（日本オリエンテーリング協会）

https://www.orienteering.or.jp/archive/JOA_safety_manual2022ver.5.pdf